

第 57 回

関東地区私立小学校教員研修会 報告

- 1 会場 相模女子大学小学部
- 2 日時 平成 27 年 11 月 14 日 (土)
- 3 主催 一般財団法人 私学研修福社会
- 4 協力 日本私立小学校連合会
- 5 担当 関東地区私立小学校連合会
- 6 実施要項概要

受付 8 : 30 ~ 10 : 00

開会式 10 : 00 ~ 10 : 30

挨拶 関東地区私立小学校連合会 副会長 齋藤 滋

祝辞 日本私立小学校連合会 会長 矢崎 昭盛

神奈川県民局次世代育成部

私学振興課 課長 秋山 昌弘

挨拶 相模女子大学小学部 校長 真辺 英二

全体研修 10 : 30 ~ 12 : 00

演題 「箱根駅伝から学ぶ人材活用術」

講師 青山学院大学 陸上部 監督 原 晋

昼食・休憩 12 : 00 ~ 13 : 00

部会別研修 13 : 00 ~ 16 : 00

## 部 会 別 研 修

### 1. 国 語

示範授業 物語文「音読の仕方を考える」(相模女子大学小学部2年生)

講演「物語文の指導を考える」

授業者及び講師 追手町学院小学校 多賀 一郎 先生

### 2. 社 会

1. 日本国憲法を題材にした授業モデル検討

2. 日本国憲法を学ぶワークショップ

講師 横浜弁護士会 飯田 学史 先生

### 3. 算 数

“考える力”を育む授業をめざして ～感覚を豊かに～

講師 明星大学 客員教授 細水 保宏 先生

ユーフォーフックス株式会社 編集長 難波 俊樹 先生

### 4. 理 科

講演「学習の変容と授業改善ーOPPシートの作成と活用ー」

講師 山梨大学 副学長 堀 哲夫 先生

### 5. 生活・総合

①講演「動物保護活動を通じた生き物との関わり」

講師 いぬねこサロンジュン トリマー 小島 香代子 先生

②ディスカッション

「本物を取り入れた取り組み・カリキュラムについて」

③生活・総合部会の運営について

### 6. 音 楽

模擬授業とワークショップ

「音楽づくり」～プリペアドピアノや内部奏法の紹介と素材の可能性を考える～

講師 相模女子大学 学芸学部 子ども教育学科 教授 大竹 紀子 先生

### 7. 図画工作

講演「図工教育の中の“デザイン”を考える」

～デザインの現場から見る小学校図工教育の中のデザイン教育・

デザインの現場が図工教育に求めること～

講師 東海大学 教養学部 芸術学科 池村 明生 先生

## 8. 家 庭

テーマ「子どもの生活力を育む授業を目指して」

講師 横浜国立大学 教育人間科学部 教授 堀内 かおる 先生

## 9. 体 育

実技研修「ヘキサロン」

～「走る」「跳ぶ」「投げる」の基本動作を、ミズノが開発した新しい用具を使って  
6種目の計測を行うプログラム～

講師 ミズノ株式会社 運営事業部 田中 淳 先生

ミズノ株式会社 フットサルプラザ千住 三浦 洋一朗 先生

※持ち物は室内履き、体操着、飲み物です。

## 10. 学校保健

講演「学校事故対応と救急処置を巡る法的諸問題」

講師 横浜弁護士会 スポーツ法研究会 事務局長 弁護士 徳田 暁 先生

## 11. 学級経営

講演「未来志向の学級経営」～つながり合う学級づくりを目指して～

講師 北海道恵庭市立和光小学校 教諭 山田 洋一 先生

## 12. 学校図書館

講演「教育課程と学校図書館」

～学習指導要領や教科書から考える学校図書館私学のアプローチは？～

講師 東京学芸大学附属小金井小学校 司書 中山 美由紀 先生

## 13. メディア教育

ワークショップ「ロイロノートを使おう」～タブレット端末の使い方を探ろう～

講師 株式会社LoiLo 取締役COO 杉山 竜太郎 先生

## 14. 外 国 語

講演とグループ・ディスカッション

「2020年に向けて、文科省が提案する小学校英語とは」

～次期学習指導要領における小学校英語教育～

講師 東京学芸大学 教授 粕谷 恭子 先生

## 15. 学 校 劇

「劇的表現活動の授業を体験しよう」

講師(公社)日本児童青少年演劇協会 会長 森田 勝也 先生

## 16. 教 頭 会

1. 全体討議「道徳の教科化をめぐってー宗教教育との関連を踏まえてー」

2. 情報交換

## 報告事項

### 全体研修について

「人間の能力に大きな差はない。あるとすればそれは熱意の差だ」

これは、原先生が毎年選手に行動指針として伝えている言葉の一つだ。子どもたちは、学びの中でよく出来ない、無理だという言葉をお口にす。しかし、頑張ろう、やってみようという前向きな姿勢で取り組めば、必ず力は付くはずである。だからこそ、子どもたちが熱意を持って取り組めるように、教材を研究し、やる気を引き出すような発問や展開を考えることが大切なのではないだろうか。子どもたちも教員も、皆熱意を持って授業に取り組むことが出来るように、まずは自分から変わっていきたい。

### 教科別研修について

それぞれの分科会で昨年度から継続された研修が行われた。今後の本校の校内研究に役立てていききたい。

【報告：静岡サレジオ小学校 教諭 土田 隆仁】